

令和2年度大阪府立大学校友会第3回評議員会議事録

令和2年度大阪府立大学校友会第3回評議員会が、令和3年3月6日(土)午前10時30分より、「I-site なんば」C3にて校友会理事会と同時開催された。

議事に先立ち、事務局から評議員会の成立要件を満たしている旨の報告とともに、会議の形態がズーム会議を基本として開催することになったことについての承認を得て、評議員会の成立を確認した後、津戸会長及び辰巳砂学長の挨拶があり、津戸会長が議長となって議事に移った。

《議事》

1. 大学統合に伴う新大学の同窓会組織の検討について

卒業生室長から、資料1、2に基づき、新大学の同窓会組織の考え方、会則についての説明があり、暫定案としてこの案で進めていくことが了承された。

(意見)

- ・地域同窓会(支部)も含めた同窓会全体の構想を示してほしい。
→地域同窓会や同窓会支部の協力や統合については、各地域同窓会・支部で相談していただきたいと思っておりますが、統合にはそれなりの時間がかかると思います。
校友会も、必要な支援はするつもりです。
- ・同窓会の名称は、固有名詞ではなく「同窓会」のような一般的な名称で支部等も含めて統一してはどうか。
→「校友会」、「同窓会」のような一般的な名称を考えていますが、お互いが同意できるような名称であれば、固有名詞的なものを検討する可能性はあります。
- ・地域同窓会の統合については、両大学同窓会の地域同窓会(支部)間で調整して良いか？
→地域同窓会(支部)間で調整を進めていただけて結構です。(事務局への連絡はお願いします。)

2. 大阪府立大学創基140年記念事業について

議長から資料3に基づき提案がなされた後、資料3、4に基づき、事務局から説明があり、原案のとおり了承された。

(意見)

- ・前身校の校歌、応援歌、寮歌などを集めてアーカイブとして残してはどうか。
→重要な資料なので残していきたいと思っております。

3. 令和2年度補正予算について

議長から資料5に基づき提案がなされた後、事務局から説明があり、原案のとおり了承された。

<その他>

- (1) 今回の評議員会議事録署名人として奥田邦晴評議員及び大塚耕司評議員が指名された。
- (2) 次回の評議員会は、令和3年6月19日(土)に開催する旨の報告があった。

《議事録署名人》

大阪府立大学校友会評議員会議長(会長)

津戸正広



大阪府立大学校友会評議員

奥田邦晴



大阪府立大学校友会評議員

大塚利司

